

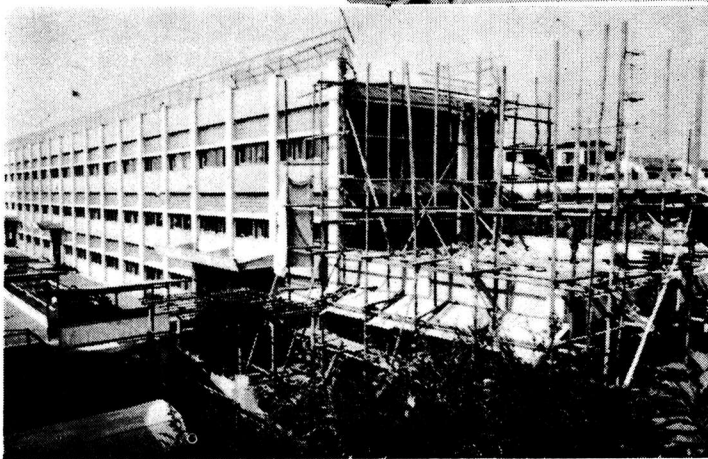
# 議 会 報

# ふ つ さ

No. 3

昭和 44 年11月15日  
 福生町議会事務局  
 ☎ 0425-51-1511(代)

秋空のもと  
 子どもたちは元気よく  
 遊んでいる  
 鉄筋コンクリート造り  
 三階建ての防音校舎



一昨年完成したがもう  
 増築工事がはじまっ  
 ている、町はいつも学校  
 建設に追いまわされて  
 いる。

(福生第3小学校)

### 43年度決算における主要施策の成果のうち大きなもの

(議会の議決に付したのもの)

工 事 件 名	工 事 内 容	請負金額	契約年月日	着工年月日 竣工年月日	請負業者	事 業 効 果
福生都市計画福生緑地 水泳場新築工事	鋼製プール50×25m カラー平板植樹他	千円 50,600	43. 4. 6	43. 4. 8 43. 7. 10	大和建設 (株)	住民の憩いの場所として、また 夏の健康保持、体位向上を目指 す町民の場所として効果あり。
横田飛行場周辺排水 路整備事業(その4)	柵渠築造巾 4m 高 サ 2.1m 延 長 250m	15,322	44. 9. 30	43.10. 1 44. 3. 31	田村建設 工業(株)	基地内の雨水処理により、基地 周辺の水害発生は、本排水路の 完成にともない解消される。
すみれ保育園防音改 築事業	鉄筋コンクリート造 り2階建 390.7m <sup>2</sup> 保育室、その他	16,590	43.11. 2	43.11. 4 44. 3. 31	田村建設 工業(株)	防音工事を施工したことによる 正常の保育が出来る。
第5小学校防音新築 事業	鉄筋コンクリート造 り4階建 1,576m <sup>2</sup> 普通教室12、その他	73,268	43. 7. 29	43. 7. 30 44. 3. 31	(株)浅沼組	不足教室の解消をはかり、通学 の便が向上するとともに、防音 工事により騒音を防止でき授業 効果があがる。
第2小学校屋内運動 場新築事業	鉄骨平屋建 680m <sup>2</sup> 放送設備など	18,550	43. 8. 29	43. 8. 30 44. 1. 31	(株)巴組 鉄工所	晴雨によらず、体育授業が可能 となり室内競技の促進に役立 つ。
第3小学校屋内運動 場新築事業	鉄骨平屋建 681m <sup>2</sup> 放送設備など	20,600	43.11. 2	43.11. 4 44. 3. 31	〃	〃

# 第3回定例会

## 土地開発基金を新設 第1小学校分校新築 一般会計補正予算10億を突破

### 四十三年度各会計決算認定など十九議案を審議

昭和四十四年第三回福生町議会議決定例会は、九月三十日(火)に開会し、十月九日(木)閉会しました。

この定例会は、町長提出の条例新設一件、条例の一部改正二件、四十四年度一般会計及び特別会計補正予算五件、四十三年度一般会計及び特別会計才入才出決算認定七件、専決処分一件、教育委員会委員の選任同意一件、表彰条例に基づく表彰二件、請願一件、陳情二件陳情審査報告一件などが審議されました。

なお、これに先だって議員三名による一般質問が行なわれそれぞれ所信を質しました。

#### 本会議の日程

第一日目 九月三十日(火)

会議録署名議員の指名にはじまり、会期を十月九日(木)までの十日間と決定し、一般質問が行なわれこれに対する答弁がありました。つづいて議案審議に入り、第一小学校分校新築工事の専決処分を承認、福生町の一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例など条例の一部改正二件、土地開発基金条例を各常任委員会に付託、四十四年度福生町一般会計補正予算(第三号)ほか特別会計の補正予算五件を各常任委員会付託、四十三年度福生町一般会計才入才出決

算認定ほか特別会計の才入才出決算認定七件を原案認定、町道路線の廃止を委員会付託、町道路線に関する請願書のほか陳情二件を各委員会に付託し、午後四時五十分散会

第二日目 十月九日(木)

この定例会最終日、各常任委員長から付託された条例、四十四年度各会計補正予算の審査報告があり採決の結果、いずれも委員長報告のとおり可決されました。このほか町道路線の廃止、請願、陳情を委員長報告のとおり、それぞれ認定、採択しました。

また、福生町教育委員会委員の選任を同意し、福生町表彰条例に基づく自治、一般表彰をそれぞれ可決、同意し、閉会中の継続審査申し出、特定事件継続調査事項をそれぞれ決定して、午前十一時五十分閉会

#### 議案審議とその結果

報告第四号 専決処分の承認を求めることについて

福生第一小学校分校新築工事の契約による承認を求めらるるもので、この工事の契約内容は、鉄筋コンクリート造り四階建て九〇一、〇四平方米(二七二、五七坪)

契約金額参千七百参拾万円で昭和四十四年九月二日から昭和四十五年三月三十一日までで工期により、島藤建設工業株式会社と契約したものです。原案承認

議案第五十一号 福生町の一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

総務委員会に付託審議されました。提案理由は、隣接市町との均衡上、改正する必要があるため、内容は、宿直手当を五十円増額、庁舎の保安、外部連絡、庁内監視に宿泊従事した場合に七十五円を増額したものです。原案可決

議案第五十二号 福生町と畜場使用条例の一部を改正する条例

建設委員会に付託審議されました。提案理由は、諸物価の高騰により、と畜場運営経費などの増加にともない、使用料金の改訂をしようとするもので、内容は、と畜場の使用料を牛、馬各一頭につき千五百円を千八百円、値上額三百円に仔牛、豚を各一頭四百二十円を五百円、値上額八十円になります。また、冷蔵庫の保管料を保管分体により一日当りそれぞれ五円から十円値上げするものです。原案可決

議案第五十三号 福生町土地開発基金条例

総務委員会に付託審議されました。提案理由は、町行政上必要な土地をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行をはかるため、内容は、近ごろ土地の取得がむずかしくなっているため、公共用地を先きに買っておくことにより、スムーズに事業のできるよう、土地開発基金を設けるもので、基金の額は、四千三百万円となっていますが、基金を追加して積み立てをすることができるようになっています。原案可決

議案第五十四号 昭和四十四年度福生町一般会計補正予算(第三号)

各委員会に付託審議されました。補正による総額は、十億二



建設のはじまった第1小学校分校

千三百四十六万五千円となりま  
す。追加補正額一億八百七十三  
万七千円の内訳は、別記のと  
おりです。原案可決

**議案第五十五号** 昭和四十四年度  
福生町国民健康保険特別会計補  
正予算(第一号)

厚生委員会に付託審議されま  
した。補正による総額は、一億二  
千九十七万八千円となります。  
追加補正額一千二百二十五万円  
は、療養給付費が主なものです  
ほかに、国保二十周年記念の記  
念品などがあります。原案可決

**議案第五十六号** 昭和四十四年度  
福生町福生都市計画福生土地  
画整理事業特別会計補正予算  
(第二号)

建設委員会に付託審議されま  
した。補正による総額は、一億六  
千五百五十六万円となります。  
追加補正額七千八百六万一千円  
は、保留地処分金です。支出は  
主として多摩河原地区事業費に  
あてられます。原案可決

**議案第五十七号** 昭和四十四年度  
福生町と畜場特別会計補正予算  
(第二号)

建設委員会に付託審議されま  
した。補正による総額は、三千  
三百七十一万四千円となりま  
す。追加補正額百九十二万八千  
円は、と場使用料改訂による収  
入により、施設の修繕、整備を  
するものです。原案可決

**議案第五十八号** 昭和四十四年度  
福生町水道事業会計補正予算

(第一号)

厚生委員会に付託審議されま  
した。水道事業会計補正予算(第  
一号)は、収益的収支一億二千  
七百二十五万三千円及び支出一  
億二千四百二十七万七千円を計  
上し、差引純利益二百九十七万  
六千円です。一方資本的収支に  
おきまして第四期拡張工事を主  
として一億四千四百八十九万一  
千円の予算の計上をしたもので  
す。原案可決

教育委員会委員に山崎良之助氏

が再選されました

議案第六十七号 町道路線の廃止

建設委員会に付託審議されま  
した。道路法にもとずきまして  
町道路線を廃止するものです。  
この道路は、福生町志茂二一四  
番から二二五番地内、延長四五  
・七メートル、巾員三・三メー  
トル面積一五一平方米です。原  
案可決

議案第六十八号

福生町教育委員会の選任同意について  
教育委員会委員山崎良之助氏は十月二十日をもって任期満了となり  
ますが、氏は町の教育行政に多くの功績をのこされ今回も全員一致を  
もって再選任されました。

同氏略歴

現住所 福生町福生一、〇四五番地  
生年月日 大正十一年八月二十七日生  
昭和十二年四月一日 山崎製麵所経営  
昭和三十一年五月三十日 山崎製麵株式会社代表取締役  
自昭和四十年四月一日 福生町立福生第一小学校PTA会長  
至昭和四十一年三月三十一日 福生町教育委員  
自昭和四十年十月二十一日 福生町教育委員  
至昭和四十四年十月二十日 福生町教育委員長  
昭和四十三年十月一日より現在まで福生町教育委員長

議案第六十九号 福生町表彰条例に基づき自治表彰について

福生町の表彰条例に基づき、つぎの方々の方が功労章を贈られること  
なり、原案可決されました。

住 所	氏 名	職 名	期 間	在職年月
福生町大字福生 二一五番地	井上岩次郎	福生町議会議員	自昭2622 ・4 ・2230	四年
福生町大字福生 七七八番地	志村 秀雄	福生町選挙 管理委員会 委員	自昭4330 ・1211 ・1826	一三年一月
福生町大字熊川 六七一番地	野島 茂雄	福生町農業 委員会委員	自昭4432 ・7 ・1920	一二年

**議案第七十号** 福生町表彰条例に基づき一般表彰について  
福生町の表彰条例に基づき、つぎの個人と団体の方々の方が一般表彰さ  
れることになり、原案可決されました。

住 所	法人名又は氏名	奇 特 な 行 為 も し く は 業 績
福生町志茂 二一六番地	トヨタオート 多摩株式会社	町の福祉対策に深く認識し、自 動車一台を寄附した
福生町志茂 二〇七番地	大森産業株式会社	道路整備に対し深く認識し、町 道五八号の側溝を自費で改修 した功績
港区西新橋二丁 目四番の十二号	株式会社 神崎組東京支店	道路整備に対し深く認識し、町 道五十号線の側溝に、自費で甲 蓋を取付けた功績
福生町本町 八九番地	株式会社埼玉銀行 福生支店	学校教育に対し、その必要性を 深く認識し、町内小中学校に図 書を寄贈した
福生町大字熊川 六八三番地	斉藤 菊蔵	熊川駅開発の必要性を深く認識 し、駅構内用地として一五八平 方米を寄附した
福生町大字福生 六二六番地	田村 半十郎	道路開発の必要性を深く認識 し、道路用地として、つぎの用 地を寄附した
新街区荒木町 五番地	株式会社 浅沼組東京支店	(1) 福生町本町二五番地から 同一三七番地先 二九五・二平方 米 (2) 福生町大字福生字奈加九五 六番地の一 五七・三平方 米 道路整備に対し深く認識し、町 道四九八号線を自費で舗装した 功績

第三回定例会における一級質問は、三名の議員により行なわれました。要旨はつぎのとおりです。

福生駅東口の開発について

質問 福生駅東口開発について、現在どのような構想にもとずいてこれを進められておられるか、範圍ならびに進展状況とも合わせ、つぎの諸点について回答されたい。

一、都知事の認可はいつ頃か  
二、区画整理は何年ぐらゐの見通しか、この場合紛争のおきないよう安心感をもって住民が協力できるよう、スムーズな事業の執行を望む。

町長 一、都の許可時期は、四十六年度末を希望し、また予定している。

二、事業の期間については、認可の時期でないとも明確にはわからないが希望として短期間にやりたい。安心感をもつようという点今までの経験から地元の方々に公聴会、説明会を十分やりたい。

なお、都の補助事業であり町の希望通りゆかないことが多いが、都において、東口開発につき好転のさざしがみえたので、都市計画審議会を開いてもらい、すでに青梅線、八高線、加美平、武蔵野台、上石さんの道路との間における精密な測量は進んでいるが、区域の設定においてなお広く測量して、その結果十分に検討し区域を

決定した方がよいだろうということになり、東側を防衛施設庁横田出張所まで測量をいたしたい。これは事業の決定でなく調査の範圍である。この施行に対しては、都市改造法でいくか、あるいは通例の加美平のごとく土地区画整理法でいくか今後十分研究し決定したい。

不動産前都道の水道管布設と補装について

質問 不動産前の都道について工事の遅れをただしところ都で緊急事態が発生したため工事費を他に流用したとのことであるが、水道管布設と舗装の施工の見通しは

水道課長 水道管理設の遅れは都の工事に付随して埋設するものであり昨今聞いた状況だと都の方では、十月初旬に入札を実施する、完了は十一月末という考え方で手配しているよう、それによりこれと同時に水道管を埋設するため、総ての財資源材などを手配している。

町道の整備改修について

質問 町道の整備改修について、緊急を要するものとして地元民から再三要請のある、つぎの三点についてお尋ねしたい。

一、防衛道路、町道五三一号線の整備について  
二、町道五五一号線の舗装につ

一 般 質 問

ハ、町道五三三号線の改修について

土木課長 一、防衛道路、町道五三一号線については、約三分の二ほど舗装が完了しており、引き続き防衛庁に強力にお願しているが諸般の都合で交付決定がされないが近々交付決定を出すとの連絡があった。決定しだいで着工できるように準備している。

二、町道五五一号線について、あの地域は排水計画がたないこと、急角度に曲っている所が二か所あり、なんとか拡巾をしたいところであり町会で努力してみようとのご意見でしたので、ゆるやかに曲がれるようになったら改修いたしたい。

ハ、町道五三三号線の改修について、議会の採択もあつた路線で検討も加えてあるが、今後の財政の問題も考え検討する。

青少年センターの設置の考え

質問 働く青少年たちは、心身とも不安定な時期に社会の荒波にもまれているため数々の問題が起きている。その第一は職業に永く定着できないことであり、第二点は離職、転職と非行や犯罪に結びついていることである。当町においては、明るい健全なる青

少年の育成のために、福祉センター完成にともない、青少年に対するセンター設置を教育長および町長はどのように考えるか。

町長 この問題については、特異な町として一層肝要である。福祉センターを建設することは一つの青少年に対する意味も含まれている。今すぐ青少年センターを設けるわけにも行かないので、福祉センターの二階、三階を社会教育の場として、重点的にその対策に力を入れたいと思う。

教育長 青少年の健全な育成といふことは非常にむずかしいが、一番重要なことは家庭における教育、しつけが一番大切である。青少年の育成問題については、やはり青少年団体連絡協議会のような青少年を対象に、グループ組織をし仲間の組織づくりをすることだと考える。

出産手当制度の推進について

質問 諸物価の高騰にともない出産費も大巾に上昇している今日、保険の給付金だけではとうてい賄いきれない現状である。このため出産費が家計を圧迫する原因となっている。出産手当制度を当町独自の制度として取りあげ、強力的に推進する意思があるか。

町長 ご趣旨はまことにけいこうだが国及び都の問題だと思ふ。町としても財政面に余裕があれば福祉の面からいたしたいと思ふが、

道路、教育など義務的の事業すら満足にできない状態で、現在のところご趣行にそいかねる。

交通災害手当制度の推進について

質問 交通事故発生当初被害者が一番金のかかる二、三日のうちに見舞金が支給される交通災害制度と平行して、交通災害手当制度を町自体で制度化する考えがあるか。

町長 現在東京都の組合をもって共済制度を実施している。その中であつて当町は、生活保護家庭の加入金免除をしている。この制度に加入しない市では、少額の見舞金を出しているところもあるのだが、町としても他の富裕の市、町もやっていないことであり財政面からもむずかしい問題である。



開発をいそがれる福生駅東口



一般会計ほか特別会計決算を認定

この定例会に昭和四十三年一度一般会計才入才出決算ほか六特別会計の決算認定が提案されました。長時間にわたる質疑の結果をそれぞれ認定されました。これらを一括してお知らせいたします。

- 議案第五十九号 昭和四十三年度福生町一般会計歳入歳出決算認定について
議案第六十号 昭和四十三年度福生町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
議案第六十一号 昭和四十三年度福生町公益質屋特別会計歳入歳出決算認定について
議案第六十二号 昭和四十三年度福生町福生都市計画福生土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第六十三号 昭和四十三年度福生町と畜場特別会計歳入歳出決算認定について
議案第六十四号 昭和四十三年度福生町水道事業会計決算認定について
議案第六十六号 昭和四十三年度福生町公共用地特別会計歳入歳出決算認定について

昭和43年度福生町一般並特別会計決算総括表

Table with columns: 会 計 別, 予算現額, 歳 入 (決算額, 比), 歳 出 (決算額, 比), 残 額 (翌年度繰越). Rows include 国民健康保険特別会計, 畜場特別会計, 公共用地特別会計, etc.

一 般 会 計 総 括 表

Table with columns: 科 目, 歳 (当初予算額, 予算現額, 収入済額, 予算比較), 入 (予算に対する割合, 総収入額に対する割合, 人口一人当たり, 一世帯当たり). Rows include 町車取得税交付金, 国市町提供施設等所在金, etc.

Table with columns: 科 目, 歳 (当初予算額, 予算現額, 支出済額, 予算比較), 出 (予算に対する割合, 総支出に対する割合, 人口一人当たり, 一世帯当たり). Rows include 会 議 費, 総務費, 民生費, etc.

議 会 用 語 の 解 説

開会 町長の招集行為によって、定例会 臨時会が招集され、議長の開会宣言によって議会の活動を開始させる効果が生ずるものです。会議が開かれる開議とちがひ開会には議員定数の半数以上の出席が必要です。

会期 議会の会議の期間です。会議を有効に行なえる期間をいうもので、開会から閉会日までをいい、休会日も当然期間計算に含まれるものです。会期は会期の始めに本会議において決定しなければなりません。

しかし、会期は、付議事件の多少及びその内容並びに議員の審議能力などによって決めるべきものです。最終日は午後十二時をもって終了します。

会期延長 会期内に付議案件の審査がはかどらず。また、緊急事件が発生して、これを議会に付議するため立案の必要がある場合とか、提出議案の審議が終了し、また、会期中審議を終了しうの見込みはありませんが、なお緊急に議案の追加提案がなされ早急に議決を必要とする場合に定めます。このような場合更に会期を延長することをいいます。会期の延長は、その回数及び期間に制限はありません。

昭和四十三年度福生町水道事業決算は、収益的収支において一億二千四百六十八万四千六百三十三円、支出一億七千六百六十六万三千二百二十四円、差引純利益一千七百二十万一千五百八十八円を計上し、一方資本的収支は、収入八千三百五十三万九千九百四十九円、支出九千九百三十万八千七百五十一円をもつて、補てんしました。

# 一億八百七十三万七千円を追加

## 一般会計補正予算(第三号)のつかいみち

今回の一般会計補正予算(第三号)は、各委員会に付託され慎重審議されました。大きなもの、つぎの四点です。

- 一、町道一九一号線(八高線平行のワラつけ街道)の用地買収費
- 二、第四小学校屋内運動場建設費
- 三、土地開発基金条例による基金積立金
- 四、債務負担行為による、福生駅東口土地西整理事業認可前業務委託です。つぎに款別に主な才出をお知らせします。

○ 総務費 六百五万五円は、庁舎諸施設修繕、不足している備品の購入、各種負担金、補助金、交通安全運動経費、町税費で納期前納税報償金などです。

○ 民生費 七百五十七万五千円

監査委員による昭和四十三年度福生町一般会計歳入歳出決算審査の結果

- 一、才入才出決算および用品調達基金ともに、関係諸帳簿、証書類をそれぞれ照合し、慎重に審査の結果、計数は正確であり、その内容も適正であることを認

は、新しく一福寿会が誕生しそれに対する補助金、国民年金印紙購入代、福祉センター設計監理委託料の追加、新発足の保育料改正専門委員会の経費、補助金の対象による医師手当の増額、町会による昆虫駆除薬剤の増加などです。

### ○ 土木費 二千三万六千円は、

一般町道舗装破損処所の補修用原材料、町内の必要な場所に交通安全施設として水銀灯、カブミラーなどを設置する工事費、防衛道路として町道一九一号線(ワラつけ街道)延長二百六十メートル、中員六ートルの用地買取関係費一千四百七十八万二千円、町内各公園除草委託料などであります。

める。

- 二、昭和四十三年度の決算剰余金は、五千九百七十二万四千三百二十九円であり、単年度における収支も一千二百五十六万七千九百二十九円の剰余金となっているので、健全な財政運営がなされているものと認められる。
- 三、用品調達基金の運用も適正と

### ○ 教育費 二千六百九十九万三千円は、

町内小学校の給食に要する経費、第五小学校々章、校歌を作るための委託料、各小学校ピアノ、ステレオなど不足備品の購入、約百七十名の学童に対する副読本扶助費、第四小学校六百五十一平方メートルの屋内運動場建設費二千三百万円などです。

### ○ 公債費 二百十四万五千円は町債利子です。

○ 諸支出金 四千三百万円は、土地開発基金条例の施行による基金積立金です。

○ 債務負担行為 福生駅東口土地西整理事業につき、債務負担行為により四十五年度において、今後の開発事業に対する基礎調査として測量、権利調査を業務委託するものです。

認める。

四、今後町の発展とともに行政規模も拡大し、町の諸施設も飛躍的に増加する傾向にあるので、これらの管理および運用には特に意を用いられたい。  
なお、この審査は役場において、九月三日から九月六日までおこなわれました。

一般会計補正予算(第3号)歳出内訳

款	補正予算額 千円	前年度の額 千円	計 千円
1. 議会費	19,225	339	19,564
2. 総務費	115,248	6,050	121,298
3. 民生費	155,239	7,575	162,814
4. 衛生費	94,362	340	94,702
5. 農林水産業費	7,316	639	7,955
6. 商工費	8,655	10	8,665
7. 土木費	218,020	20,036	238,056
8. 消防費	33,003	858	33,861
9. 教育費	226,684	26,193	252,877
10. 公債費	32,536	2,145	34,681
11. 諸支出金	0	43,000	43,000
12. 予備費	4,440	1,552	5,992
計	914,728	108,737	1,023,465

# 議 会 日 誌

- 七月
- 2日 職殺者叙勲伝達式
- 3日 西多摩衛生組合議事
- 4日 青梅、羽村、福生都市水路組合協議会
- 7日 平塚市七夕祝祭(建設委員会)
- 9日 衆議院地方行政委員長来庁
- 15日 東京都中期計画説明会
- 16日 新市制実現全国期成会役員会
- 18日 建設委員会、福祉センター建設特別委員会、高校用地買収打ち合せ会
- 21日 正副委員長会議
- 22日 福祉センター建設特別委員会、新市制国会陳情
- 23日 新市制国会陳情
- 24日 新市制国会陳情
- 28日 新市制実現全国期成会総会
- 29日 新市制国会陳情
- 30日 七夕実行委員会(建設委員)
- 31日 新市制国会陳情
- 八月
- 1日 新市制国会陳情
- 2日 新市制実現全国期成会総会
- 3日 宇津木、田村都議西郡正副議長会議
- 4日 新市制国会陳情
- 5日 総務委員会
- 6日 新市制国会陳情
- 6日 全員協議会

# 第四小学校除湿工事を承認

## 山下 監 査 委 員 選任される 磯村固定資産評価審査委員

### ▼第四回臨時会▲

昭和四十四年第四回臨時会は、八月三十日(土)に招集(公期一日)されました。この臨時会では、第四小学校除湿工事の専決処分の承認、福生町監査委員の選任同意、福生町固定資産評価審査委員会委員の選任同意、普通郵便物の日曜配達廃止に関する陳情書(審査報告)交通規制並びに町道の一部改修に関する陳情書が審議されました。

す。原案承認  
議案第四十九号 福生町監査委員の選任同意について  
監査委員に、山下久吉氏が全員一致選任されました。なお、今回は知識経験者としての選任で前任者村野喜平氏が死亡され欠員となっていたものです。

#### 同氏略歴

住 所 福生町志茂一六〇番地  
生年月日 大正六年二月二十五日 日生

報告第三号 専決処分の承認を求めることについて  
福生第四小学校除湿工事の専決処分です。これは防音校舎二重窓により、夏は湿度が上昇するので適度の湿度を保つために機械をつかい除湿を行なうものであります。

この契約内容は、契約金額一千七百三十万円で除湿電気設備機械設備工事などを昭和四十四年七月二十一日から八月三十日までの工期をもって、三信冷熱工業株式会社と契約したもので

商店街協同組合理事長

昭和四十三年五月三十一日 東京都商店連合会常任理事

昭和四十年四月 東京小売酒販売組合西多摩支部長

昭和四十四年四月現在 福生地区消防組合監査委員

昭和四十四年八月現在 西多摩酒類商業協同組合理事長

議案第五十号 福生町固定資産評価審査委員会委員の選任同意について

固定資産評価審査委員会委員に、磯村武夫氏が全員一致選任されました。今回の選任は前任者田村富士郎氏の任期満了により選任されたものです。

同氏略歴

住 所 福生町本町二番地  
生年月日 明治三十九年九月三十日 日生

昭和二十年十月 福生町本町二番地にて瓦製造販売業を経営現在に至る。

昭和二十年四月 志茂三町会々長

昭和二十二年四月 福生町議会議員

昭和二十六年四月 福生町議会議員

昭和二十九年五月 福生町水道加入者組合副組合長

昭和三十三年四月 福生町本町第一納税貯蓄組合長

昭和三十一年十二月 民生委員

昭和三十四年三月 福生町国民健康保険運営協議会委員

昭和三十七年四月 福生町国民健康保険運営協議会委員

昭和三十四年四月 福生町議会議員

昭和三十八年四月 福生町議会議員

昭和三十九年五月 福生町議会議員

昭和三十二年四月 福生町議会議員

昭和二十六年四月 福生町議会議員

昭和二十二年四月 福生町議会議員

昭和二十年四月 福生町議会議員

昭和二十二年三月 福生町議会議員

昭和二十二年四月 福生町議会議員

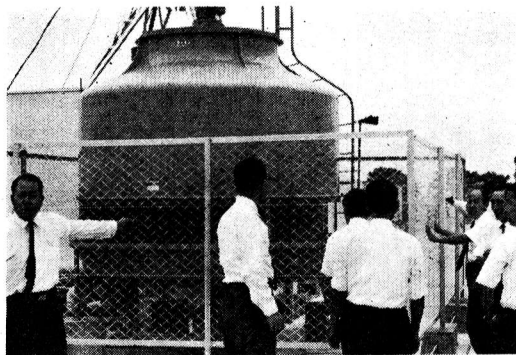
昭和二十六年四月 福生町議会議員

昭和二十九年五月 福生町議会議員

昭和三十三年四月 福生町議会議員

昭和三十七年四月 福生町議会議員

昭和四十一年五月 福生町議会議員



除湿設備を視察する委員

7日	新市制特別委員会
8日	高校用地買収説明会
8日	西郡町長、議長合同会議
11日	高校誘致陳情
12日	し尿処理場落成式
12日	高校用地買収打ち合せ
13日	都立高校誘致陳情
13日	都立高校誘致陳情
14日	三多摩上下水協第二委員会厚生委員会
14日	都立高校昇格特別委員会
21日	都市下水道協議会協議会
25日	日米友好委員会
27日	議会運営委員会
28日	都議長会役員会及臨時総会
29日	新聞記者懇談会
30日	第四回臨時会
九月	
2日	西多摩衛生組合議会行政視察
3日	新市制実現全国期成会役員会
5日	三多摩上下水道路建設促進協議会総会
8日	都町村長、議長と都議の会
9日	建設委員会
11日	横田基地視察 西郡議長会
16日	総務委員会、警察懇談会
17日	東京都日米連絡協議会
18日	委員長会議
19日	国保運営協議会
22日	神奈川県海老名町議会議員視察のため来庁
26日	議会運営委員会
27日	第一小学校分校起工式
28日	西郡町議長会行政視察
30日	第三回定例会、全員協議会

# 請 願 と 陳 情

請願と陳情は、第四回臨時会及び第三回定例会についてお知らせいたします。

## 採択されたもの

陳情第四号 普通郵便物の日曜配達廃止に関する陳情書

提出者 福生町福生一七二六番地、久野木保雄氏ほか三〇五名

請願第三号 町道整備に関する請願書

提出者 福生町志茂二二三番地 武藤信一氏ほか五九名

陳情第五号 交通規制並びに町道の一部改修に関する陳情書

提出者 福生町大字福生二一六二番地 横田商栄会々々長 大久保安男氏

提出者 福生町大字七七番地 武蔵野商栄会々々長 唐鎌竜雄氏ほか一五四名

## 不採択となったもの

陳情第八号 と場料金の据置きに関する陳情書

提出者 福生町大字福生一〇二九番地 福生町畜産振興会々々長 田辺嘉一氏

継続審査となったもの

陳情第六号 し尿汲取手数料値上げ並びに浄化槽清掃のために生ずる汚泥の終末処理場の設置に関する陳情書

提出者 東村山市萩山町二二二六九八 三多摩清掃事業協同組合 理事長 吉川 潔氏

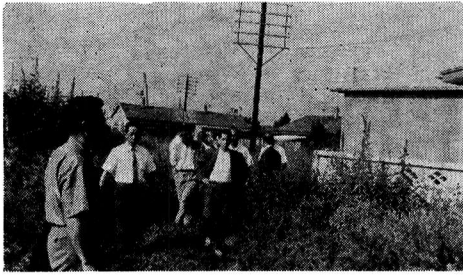
西多摩郡秋多町草花七〇八番地 三多摩清掃事業協同組合西多摩支部 支部長 小山利一氏

西多摩郡福生町福生一〇三四番地 福生清掃社 代表 瀬古周吉氏

西多摩郡秋多町草花二八三一番地 島田産業有限公司 社長 島田金十郎氏

陳情第七号 行政区域の変更に關する陳情書

提出者 立川市砂川町三二二三番地 土屋芳一氏ほか一三名



陳情地を視察する委員

## 公益質屋、用品

### 基金の運用状況

公益質屋基金は、昭和二十六年十一月一日開設し、社会福祉事業として、広く利用されてきました。初めは基金三百万円としましたが利用者の増加により、基金が不足しましたので、昭和四十四年三月基金を五百万円に増額し、運営は順調に進んでいます。

貸付回転率 三・七三

弁済回転率 三・二九

利率(年) 三・二〇

一件当り貸付日数 九十八日

四十三年度中の新規利用世帯数 三百二世帯

四十三年度末の利用世帯数 六百六十五世帯

用品基金は、用品を集中購置することによって経費の節減を図り、用品の出納管理を円滑に効果的に行なうため、昭和四十年三月三十日に設置され基金百万円で運用されています。

一、基金利用状況 用品買入高 二百十万五千八百十六円

用品払出高 二百九万九千九百六十六円

二、基金運用倍率 買入高対基金倍率二・二倍払出高対基金倍率二・一倍

三、預金利子 四千二百九十三円 (一般会計繰入れ)

## 請願と陳情は

このように

請願、陳情はみなさんの声を直接議会に反映させる制度です。願意をまちがいになく議会に提出するため、つぎの点にご注意ください。

○請願書は、議員一名以上の紹介が必要で、陳情書は、その必要がありません。

○請願、陳情文は、できるだけ簡潔かつ明りょうにお書きください。

○半紙半分の大きさの用紙に楷書で書いてください。

○文休は邦文で要旨、理由、提出年月日、請願者の住所氏名(法人は名称、代表者氏名)を記載し押印しないと受付られませんからご注意ください。

○〇に関する請願書

紹介議員

〇〇〇〇〇〇〇〇

(内容)

年月日 福生町議会議長  
〇〇〇〇殿  
理由 請願者  
住所 氏名

(表紙)

## 編集後記

議会報ふっさ、第三号をお届けします。本号は第三回定例会を中心に決算認定などお知らせし、第四回臨時会についても内容を掲載いたしました。

日頃町議会の傍聴にお出になれない方に少しでも議会の活動の内容を知っていただくため新しい議案については解説を加えました。議会報ふっさに対する皆様のご意見をお寄せください。

議 会 を 傍 聴  
し ま し よ う  
第 4 回 定 例 会 は  
1 2 月 に 開 か れ ま す